

# サウジアラビア・ビジョン 2030 と女性・若者の可能性

産業構造審議会  
第4回通商・貿易分科会  
2017年7月7日  
辻上奈美江

- ・ 世界最大級の石油埋蔵量を誇る産油国。ただし、2014年以降の国際原油価格の落ち込みで、財政逼迫。
- ・ サルマン国王の息子で2017年6月に皇太子となったムハンマド・ビン・サルマン(MbS)が主導する経済・社会改革
- ・ 「ビジョン 2030」：若者、女性が改革のターゲット。若者の閉塞感の打開、女性に集中する肥満の解消などが画期的→女性の健康促進、「娯楽庁」設置など、これまで宗教的伝統で禁止されてきたものを国家主導で導入。
- ・ 変化する若者・女性：9.11後、「テロリストの巣窟」のイメージから脱却するためのサウジ政府の取り組み（穏健イスラームへの転換、教育・宗教界改革、女性の可視化 etc）。
- ・ 2000年代以降、王族系コングロマリットによるサウジ国内ショッピングモール建設と「商業空間の女性化」→消費のターゲットは女性へ
- ・ 女性をターゲットにした、女性による起業、活況
- ・ 政府による教育投資（特に高等教育）→大学進学者は女性＞男性
- ・ 「日サ・ビジョン 2030」：日本の技術力を生かした協力（2017.3 サルマン国王来日時）



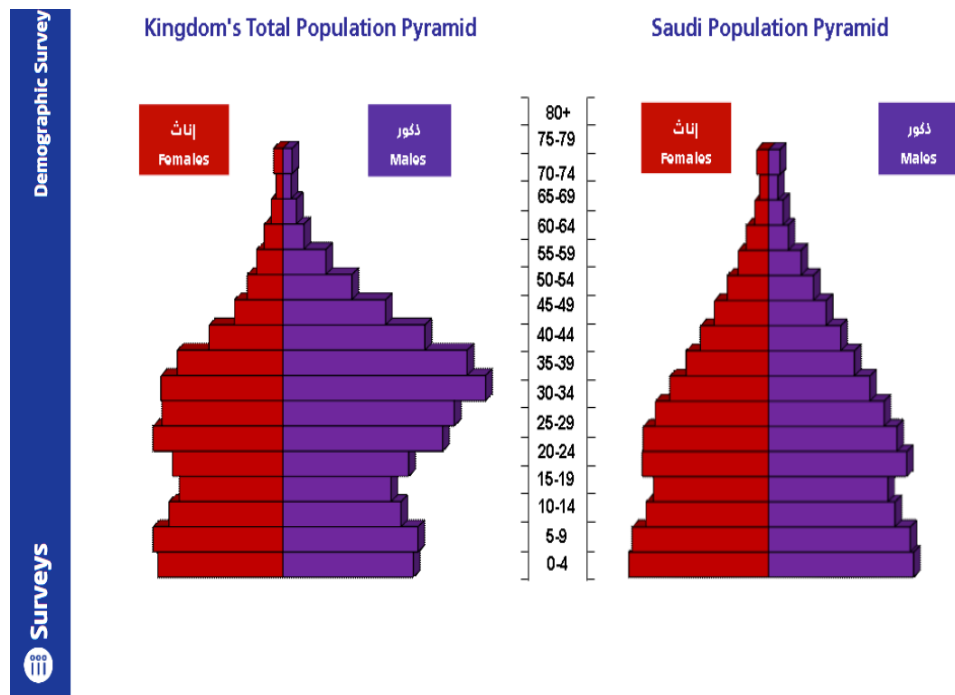
毎年恒例の女性在宅ビジネス展示販売会



色とりどりのアバヤ（外出時の長衣）

## サウジアラビア基本情報

- ・ 君主制。「サウード家のアラビア」
- ・ イスラームの盟主。国王＝二大聖地の守護者
- ・ 総人口 3200 万人（うち 1200 万人が外国人）（サウジ統計庁）
- ・ 一人当たり GDP：54,000 ドル
- ・ 若年層人口(24 歳まで):サウジ国籍の 2000 万人中、1000 万人（サウジ統計庁）



- ・ 大学生男女比：男性 98,210 人、女性 105,494 人（サウジ統計庁）
- ・ 都市人口：83%が都市居住（リヤド 620 万人、ジェッダ 400 万人）
- ・ インターネット利用人口：1900 万人
- ・ 若年層失業率(15-24 歳)：男性 21%、女性 58%、合計 30%
- ・ 日サ関係：日本にとって最大の原油供給国。これまでに日本は、自動車技術高等研究所、電子機器・家電製品研修所などを通じて若者の人材育成に協力。サウジの「ビジョン 2030」では、日本は米中に並ぶ重要なパートナーに。